

新^{しん} 緑^{みどり} ニュース



病院の理念

確かな医療技術
やさしい対応
地域への貢献

医療法人社団 三喜会 横浜新緑総合病院

〒226-0025 横浜市緑区十日市場町1726-7
TEL. 045-984-2400 (代表) FAX. 045-983-4271
発行 地域医療連携室 TEL.045-984-6216 (直通)



病気の話 「肺気腫（はいきしゅ）のお話」

横浜新緑総合病院 内科 副部長 小澤 哲二

【はじめに】

風邪をひいている訳でもないのに、咳や痰がよく出るようになったり、日常の平坦な道では大丈夫なのに、階段や坂道の上下で息が切れたりしていませんか。年のせいだと思っているかもしれませんが、若い頃からタバコを吸い続けている方であれば、その症状の原因は肺気腫であるかもしれません。



【肺気腫とは】

肺には気管支や肺胞という組織が集まっていて、呼吸により取り込まれた酸素と血液中の二酸化炭素を交換する役割を持っています。タバコを吸い続けていると、気管支の壁が厚くなり、痰が増え、肺胞の壁が壊れてしまいます。隣の肺胞と合わさって大きな袋のようになると、弾力性がなくなり、呼吸機能が低下、息切れなどの症状が現れるようになる病気が肺気腫です。

肺気腫の初期には咳や痰、息切れがあっても、しばらく安静にすると症状は治まりますが、肺気腫が進行すると、安静にしていても症状が出るようになります。

【肺気腫の診断】

肺気腫を診断するためには、病院での詳しい検査が必要です。胸部レントゲン検査やさらに細かく肺の状態を評価する胸部CT検査による画像診断で肺気腫に特徴的な所見が確認でき、肺気腫の程度や他の病気との鑑別が可能になります。

呼吸機能検査を行うことで、肺活量と1秒率を調べます。1秒率とは最初の1秒間で息を吐き出せる量を測定すること

です。1秒率が低いほど、息を吐き出しにくい状態であると分かります。1秒率が70%以下の場合、肺気腫である可能性が高くなります。

【肺気腫の治療】

肺気腫の原因の多くは喫煙による肺胞の炎症、破壊といわれているため、禁煙が最も大切です。

現在の医学では残念ながら肺気腫になると、肺を元に戻すことは出来ません。肺気腫を根本的に治す治療方法はありませんが、症状を改善する薬物療法や呼吸リハビリテーションがあります。

薬物療法としては吸入薬が使われます。抗コリン薬やβ2刺激薬と呼ばれる主に気管支を広げる効果のある気管支拡張薬を使用し、呼吸しやすくする治療が行われます。吸入のステロイドによる治療が行われることもあります。

薬物療法以外に呼吸訓練や運動療法、栄養療法といった呼吸リハビリテーションも有効です。

楽な呼吸の方法の指導、筋肉量の減少を防ぐ運動、栄養不良を防ぐ栄養指導が行われます。

肺気腫が進行し重症化すると、十分な酸素を肺に取り入れることが難しくなり、酸素を補う在宅酸素療法がおこなわれることがあります。

肺気腫の症状がひどくなる前に禁煙の開始や病院での相談、受診をおすすめします。



年末年始（12/30～1/3）の診療体制

- ◇ 年末年始も2次救急病院として、24時間体制で「内科・外科・脳神経外科」の救急診療を行っております。
- ◇ 急病で受診を希望される場合は、必ずお電話でお問い合わせの上、ご来院ください。 TEL 045-984-2400 (代表)

※薬の長期投与は原則できません。尚、疾患・症状によってはお受けできない場合もございますのでご了承ください。

12月29日（水）	通常診療
12月30日（木）～ 1月3日（月）休診	
1月4日（火）	通常診療



眼科診療終了のお知らせ

<12月以降の診療>

2022年2月をもちまして、眼科診療を終了させていただきますこととなりました。

地域の皆さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

12月22日（水）	年内最終診療日
1月5日（水）～	毎週水曜午前 再来予約のみ
2月16日（水）	眼科診療最終日



部門紹介 2021 | 外来

外来 科長 田保 真由美



一般外来は、一般診療・内視鏡センター・健診センターで構成されており、多職種と協力し、治療や検査を受ける患者さまをサポートしています。

一般診療では、診察や処置の介助、検査の案内や説明などを行います。患者さまの症状によっては緊急度を見逃さないようトリアージを行い、少しでも早く治療が開始されるよう心掛けています。看護外来はストーマ外来、糖尿病看護外来を開設しており、専門的知識を有する看護師が療養指導を行っています。どの場面でも、治療を継続する上で患者さまが問題を抱えていないか、受診の状況やご家族との関わりなどに注意し、必要時はMSW（医療ソーシャルワーカー）と連携をとり、患者さまの療養を支援しています。

内視鏡センターでは、消化器内視鏡技師資格を有するスタッフが専門性を発揮し、不安なく検査を受けていただけるよう患者さまをサポートしています。

2020年度からは発熱外来を設置し、新型コロナウイルスの可能性のある方の対応を行っております。症状に不安を感じ来院された患者さまに、少しでも安心して受診できる環境を整えることが大切だと思っています。

外来は、病院の顔であると言われております。これからも笑顔を決やさず、安心してご来院いただけるように努めてまいります。



シリーズ健康豆知識 旬の食材「小松菜」

栄養科 管理栄養士 大平真衣

小松菜は1年中店頭で並んでいますが、旬は12月～2月と冬の野菜です。βカロテンを多く含む緑黄色野菜ですが、鉄分・カルシウムなどのミネラル類も豊富に含まれます。カルシウムについては小松菜100gあたりで170mgと牛乳150ml分に相当します。

旬の時期は味が良く、栄養価も高いので、これからの時期ぜひ召し上がってみてください。



選び方のポイント 葉が肉厚で緑色が濃く、丈が短めなのがオススメです。葉がやわらかいと歯ざわり良く食べられます。

おすすめメニュー ・小松菜とチキンのトマトシチュー ・小松菜の豚巻き焼き ・小松菜入り鶏団子 ・小松菜とエビの卵炒め



「2020年度 新緑のQ I」を発行しました

QI（Quality Indicator：クオリティ・インディケーター）とは、医療の質を評価する指標のことです。医療現場のデータを適切な指標で解析することで、医療の質改善のためのツールとして用います。「新緑のQI」は、当院のQI指標とその意味を皆さまに知っていただくために作成しており、質改善のための活動について担当者のコメントも掲載しています。QRコードより、当院ホームページにてご覧いただけます。



2020年度
新緑のQI
(PDF)

WEB版みんなの健康講座

※オンライン配信

◇ WEB版みんなの健康講座はホームページ、スマホ（QRコード）からいつでもご視聴いただけます。

WEB版
みんなの健康講座
バックナンバー



1月配信予定 WEB版みんなの健康講座

「骨盤臓器脱について（仮）」
婦人科 部長 清河 薫

